

東京湾溶存酸素情報

神奈川県水産技術センター
2019/08/06
～2019/08/07

漁業調査指導船**江の島丸**により調査を実施しました。

- 水温は、表層で 25～28℃台（根岸湾では 28～31℃台）、底層では 18～20℃台（根岸湾では 19～21℃台）です。
- 塩分は、表層で 29～31‰台、底層では 32～34‰台です。
- D 灯標以北の 2 点及び南本牧沖と根岸湾奥部の底層で**貧酸素水塊**（ $\leq 2.5\text{ml/L}$ ）を確認しました。また、これらの海域では海底上約 7～16m まで貧酸素状態でした。
- # の点**では中層（根岸湾内：水深 7～14m、C 灯標付近：水深 10～17m）で貧酸素化していました（2.0～2.4ml/L）。

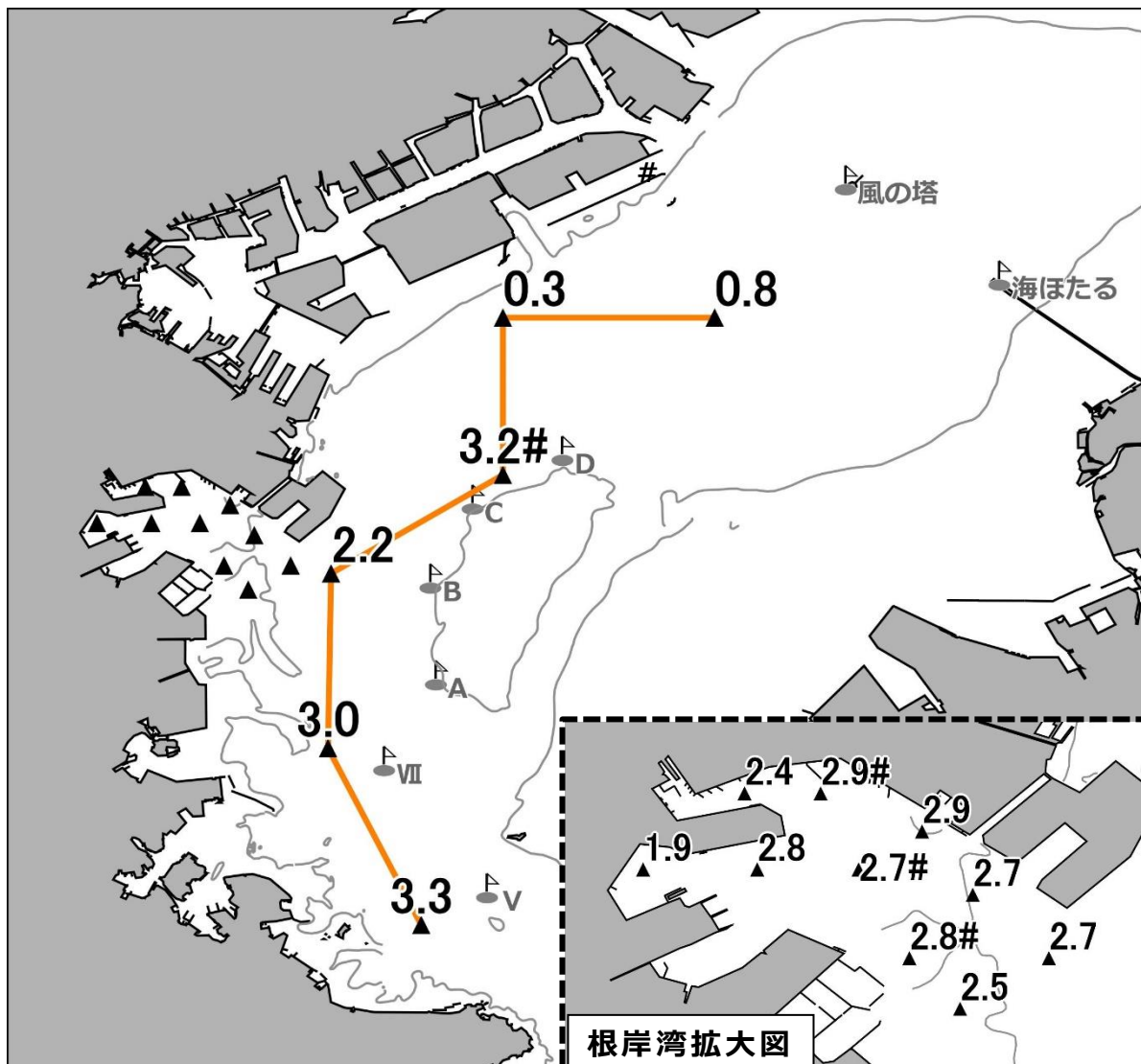
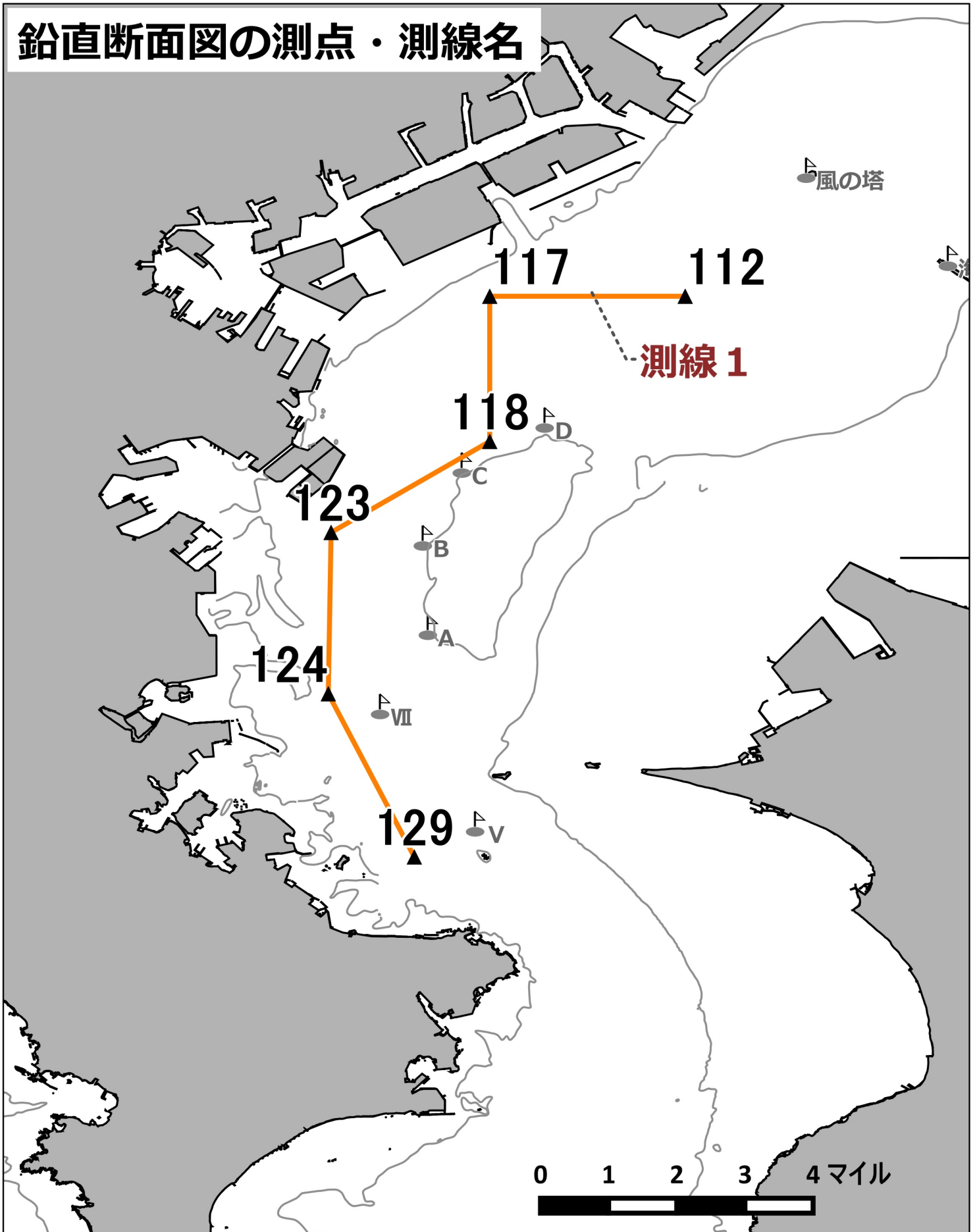


図. 底層の溶存酸素量(ml/L)

先週に引き続き、北側海域が貧酸素状態で、貧酸素水塊に厚みがある状態です。

発行：神奈川県水産技術センター栽培推進部・資源増殖担当 ☎046(882)2314

鉛直断面図の測点・測線名



※等深線は水深20m

神奈川県水産技術センター

神奈川県水産技術センター 溶存酸素情報

2019年08月07日の観測結果 浅海定線調査

